

参加無料
300人募集

奈良学園大学シンポジウム

社会を生き抜く力を育む —— 未来を拓く教育とは ——

人工知能やICT技術の開発など、社会は大きな変革のさなかにあります。
予測できない未来を生きていく子どもたち・若者への「教育」には、どんな要素が求められるのでしょうか。
彼らが社会を生き抜き、確かな未来を拓くために「教育」が果たすべき役割を考えます。

日時

10/1日

13時開演(12時30分開場)

会場

大阪ビジネスパーク 円形ホール

大阪市中央区城見2丁目1-61



坂東 真理子氏

プログラム

◆ 12:30

開場

◆ 13:00-13:10

開会のご挨拶

辻 毅一郎 奈良学園大学学長

◆ 13:10-13:40

奈良学園大学学生による プレゼンテーション

◆ 13:40-14:40

基調講演

坂東 真理子氏 昭和女子大学理事長・総長

◆ 14:50-16:20

パネルディスカッション

パネリスト

坂東 真理子氏

柳田 敏雄氏 情報通信研究機構/
大阪大学 脳情報通信研究センター長

中室 雄俊氏 奈良市教育長

森 一弘 奈良学園大学准教授・教職センター長

コーディネーター

関根 友実氏 フリーアナウンサー・臨床心理士

◆ 16:20

閉会のご挨拶

松田 智子 奈良学園大学人間教育学部長

応募方法

はがき・FAXの場合は①住所②氏名③年齢④職業(学生の方は学校名と学年)⑤電話番号⑥参加人数(代表者含む)と「教育シンポジウム」係を明記し、右記宛先にお送りください。インターネットの場合は、右記サイトにアクセスし、専用フォームに入力してください。

はがき 〒539-0027(住所不要)
読売新聞大阪本社 広告局「教育シンポジウム」係

FAX 06-6366-2333

インターネット <https://www.yomiuri-osaka.com/naragakuen>

締め切り 9月19日(火)必着

お問い合わせ:「奈良学園大学シンポジウム」事務局TEL 06-6364-9005(平日10:00~17:00)

※応募多数の場合は抽選となります。当選発表は参加証の発送をもって代えさせていただきます

※応募に関する個人情報は、本件以外には使用しません

※プログラムは現段階の予定であり、今後変更する場合があります



●大阪市営地下鉄・長堀鶴見緑地線
「大阪ビジネスパーク」駅 徒歩約1分
●JR・京阪電車「京橋」駅 徒歩約5分

主催:奈良学園大学 共催:読売新聞社 後援(申請中):大阪府教育委員会、奈良県教育委員会、京都府教育委員会